

※ご来館の際はマスクの着用にご協力ください。



京都市学校歴史博物館

ワークショップ

子どもたちと遊ぶプランを考えよう!

— 学校資料を活用し、「つなぐ」 —



ファシリテーター：林 潤平 (京都市学校歴史博物館 学芸員)

肥後 祐亮 (ワークショップ指導・講師)

主催：

京都市学校歴史博物館

京都歴史文化施設クラスター実行委員会



令和3年度 文化庁
地域と共働した博物館創造活動支援事業

新型コロナウイルス感染症は、社会全体、さらには学校生活のみならず、子どもの遊びを取り巻く環境もまた、大きく変容させてしまいました。

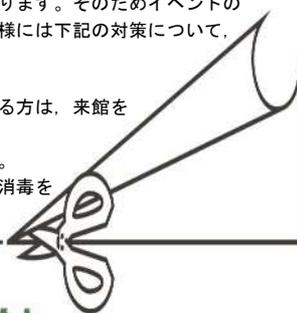
また、現在幼稚園と小学校をめぐっては、「小1プロブレム」を代表とする、両者の連携に関する諸課題の存在が指摘されていて、「幼稚園での「遊び」を小学校の「学習」へいかに移行させるか」が、強く問い直されている現状があります。

こうした状況を受け京都市学校歴史博物館では、子どもの「遊び」について皆であれこれ考え、そのプランを楽しく検討するワークショップを開催します。学校資料はすでに学校や幼稚園に存在する資料であるからこそ、私たちに様々な課題を解決するヒントと手立てを、もたらしてくれるかもしれません。こうした課題を考えていくために、まずはみんなで楽しく、そして気楽に話し合い、「遊び」の可能性の共有を目指していく機会が、今回のワークショップです。

【新型コロナウイルス感染症拡大の対策についてお願い】

当館では新型コロナウイルス感染予防対策を行っております。そのためイベントの内容等が変更となる場合があります。また、ご来館の皆様には下記の対策について、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

- ・発熱や咳など風邪の症状がある方又は体調に不安のある方は、来館をご遠慮ください。
- ・マスクの着用（ご持参）にご協力をお願いいたします。
- ・イベント開始前に手洗いや手指消毒用アルコールでの消毒をお願いします。



京都市学校歴史博物館

TEL: 075-344-1305 (水曜 及び 12/28~1/4 休館)

〒600-8044

京都市下京区御幸町通仏光寺下る橋町 437

FAX: 075-344-1327

<http://kyo-gakurehaku.jp>

※駐車場はございません。 ※正面入口、御幸町通からお入りください。



☆今回のワークショップは令和2年12月に行われたワークショップ

「学校資料の活用をさらに考える—学校資料の「おもしろい」使い方とは？」につづく



市民の皆さんが出してくれたアイデア
(令和2年12月のワークショップより)

市民参加型 のイベントです。

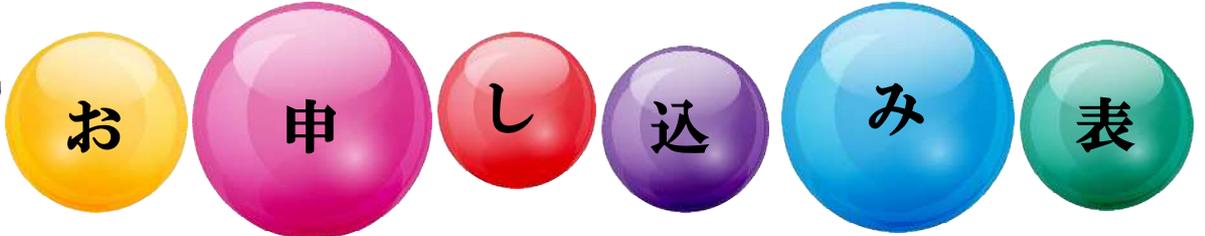


ファシリテーター：
林 潤平（京都市学校歴史博物館学芸員）

京都市学校歴史博物館・京都歴史文化施設クラスター実行委員会では、一昨年度までに2回の学校資料に関するシンポジウム、さらには昨年には学校資料に関するワークショップを開催しました。学校資料の活用への要求は、日増しに高まっていると言えます。

今回のワークショップは、前回に続く第2回目の市民参加型イベントです。ただ、今回のワークショップでは、まずは皆で楽しく、気楽に考えること、つまり「参加者一同が楽しく遊んでいるような気持ち」になれることを、大切にしたいと考えています。

これまでみなさんは学校でどのように遊んでいたでしょうか？その思い出と経験が、実は今後の子どもたちの遊びをより実り豊かなものにし得る、貴重な財産だと考えています。みなさんのご参加を心よりお待ちしております。



075-344-1327



下記の申込表に必要事項をご記入後、
FAXで送信してください

※FAX送信の際、表裏のお間違いにご注意ください。
※FAX番号のお間違いにご注意ください。

イベント名	12/5 (日) ワークショップ 子どもたちと遊ぶプランを考えよう！ —学校資料を活用し、「つなぐ」—
参加代表者氏名	(ふりがな)
電話番号	
参加人数 (本人含む)	名
FAX番号 (必須)	

→FAXを確認後、当館からご記入いただいたFAX番号に返信いたします